

2010年3月期(第2四半期) 決算説明資料

小倉クラッチ株式会社

本資料には、将来の業績予想に関する記述が含まれています。
こうした記述は、本質的にリスクや不確実性を伴う将来に関する
予想であり、実際の業績は予想と異なる可能性があることにご
留意ください。

銘柄コード: 6408

<http://www.oguraclutch.co.jp/>

目次

・連結決算の概要(連結)	・・・ 3	・2010年3月期見通し概要(単体)	・・・ 16
・所在地別セグメント(連結)	・・・ 4	・売上高・経常利益・当期純利益の推移と見通し(単体)	・・・ 17
・海外売上高(連結)	・・・ 5	・今後期待される製品群	・19～24
・設備投資・減価償却費(連結)	・・・ 6		
・所在地別設備投資額・減価償却費(連結)	・・・ 7		
・主な設備投資の内訳(連結)	・・・ 8		
・キャッシュ・フロー(連結)	・・・ 9		
・単体決算の概要(単体)	・・・ 11		
・2010年3月期見通し概要(連結)	・・・ 13		
・売上高・経常利益・当期純利益の推移と見通し(連結)	・・・ 14		

2010年3月期(第2四半期)
決算実績
【 連 結 】

連結決算の概要

単位:百万円

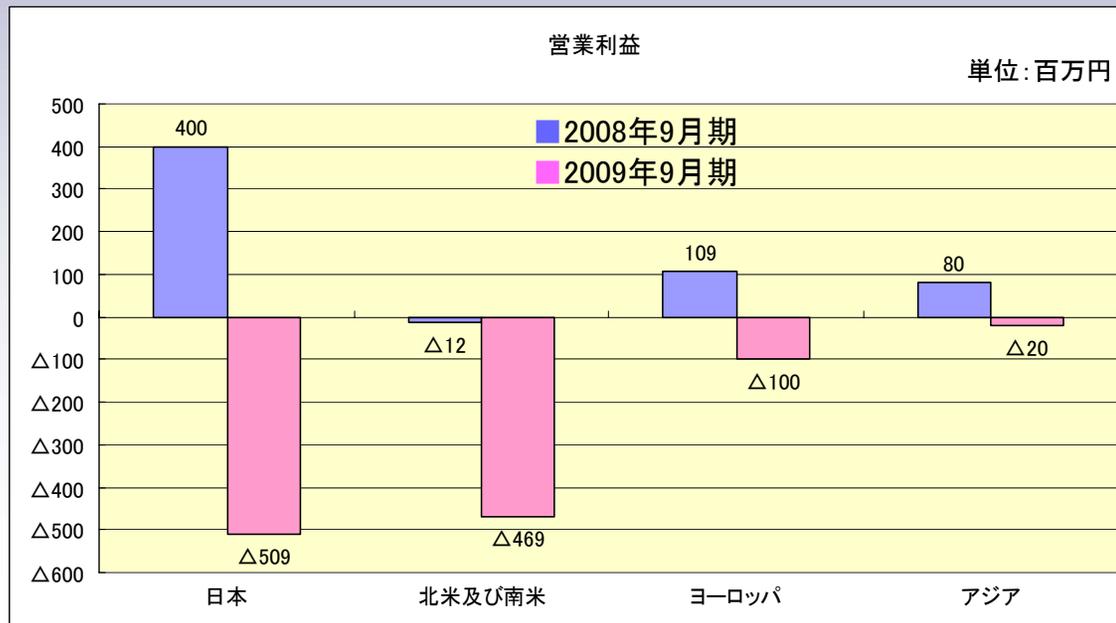
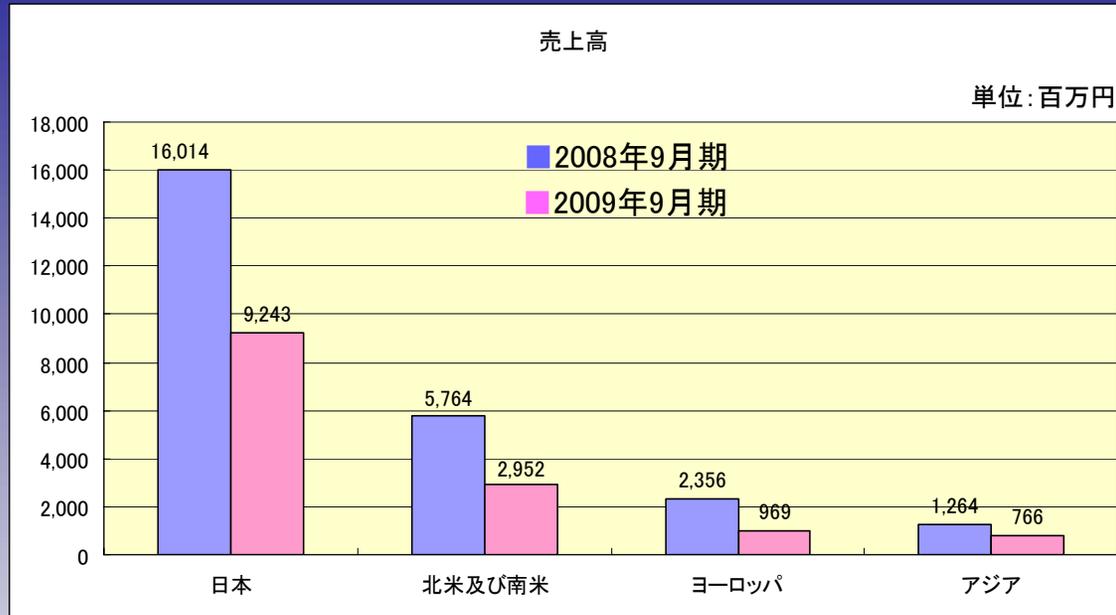
	2008年9月期	2009年9月期	増減額	増減率
売上高	25,401	13,931	△11,469	△45.15%
営業利益(△は損失)	541	△1,202	△1,743	—
経常利益(△は損失)	525	△994	△1,519	—
税引前利益(△は損失)	371	△1,225	△1,596	—
当期純利益(△は損失)	157	△1,155	△1,312	—
1株当たり当期純利益(△は損失)	10.48円	△77.02円	△87.50円	—

単位:円

換算レート (期中平均レート)	2008年9月期	2009年9月期	増減額
USD	104.92	95.48	△9.44
EUR	160.54	127.21	△33.33

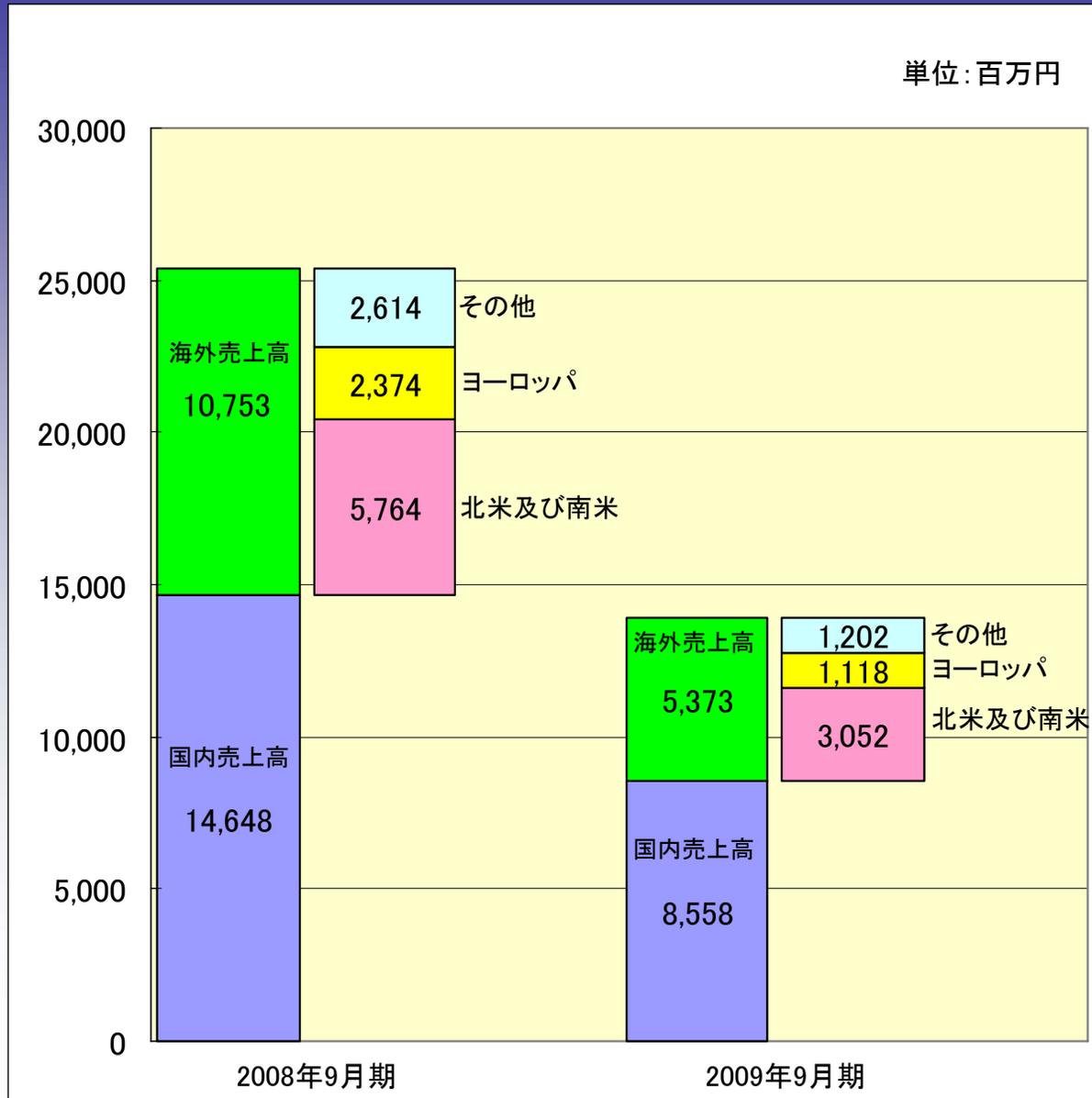
所在地別セグメント

連結

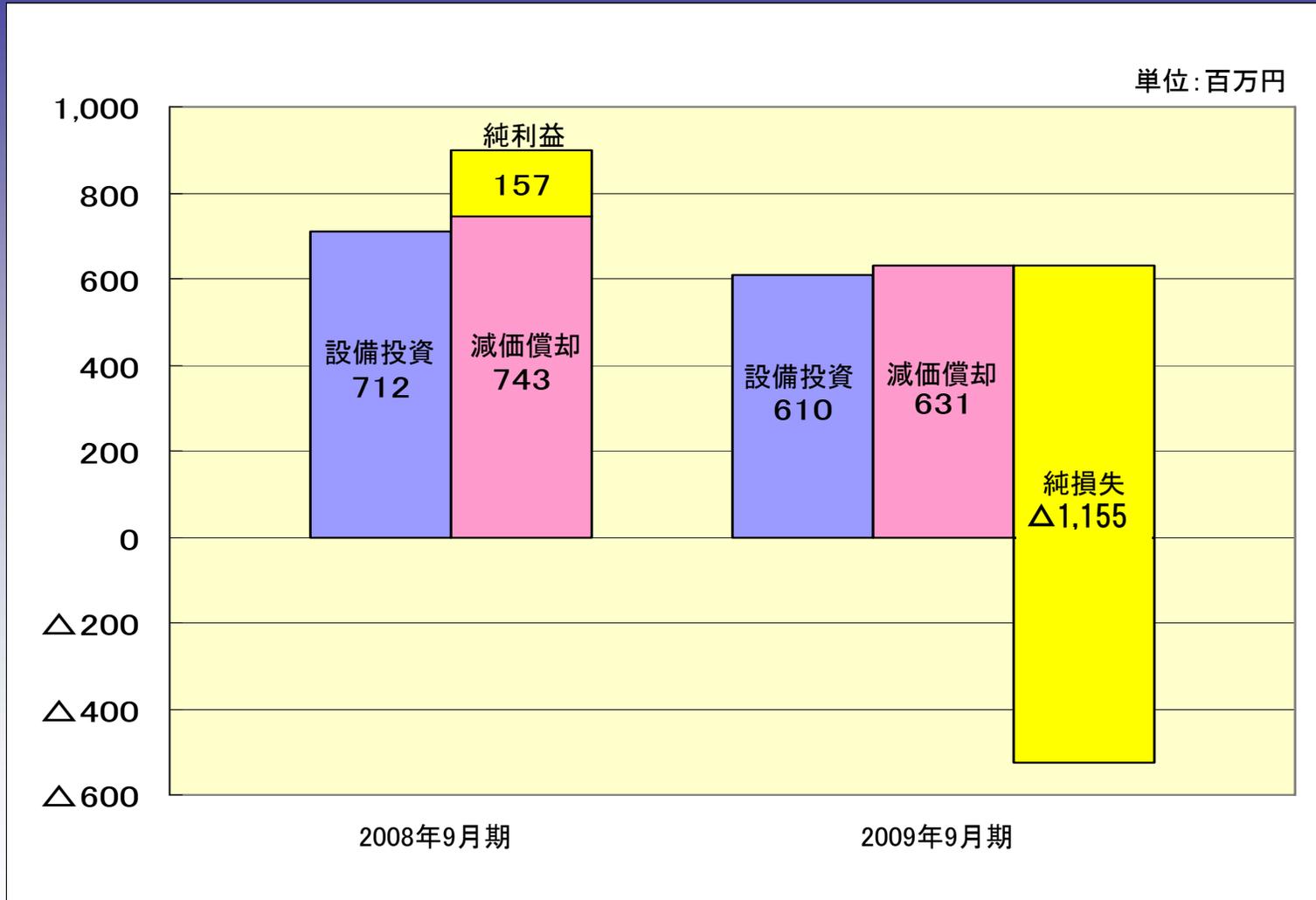


海外売上高

連結

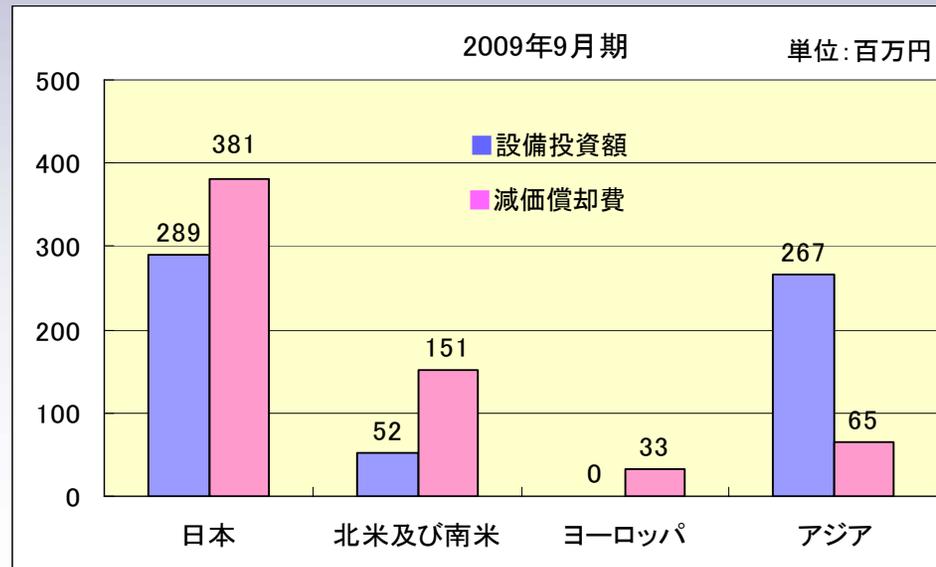
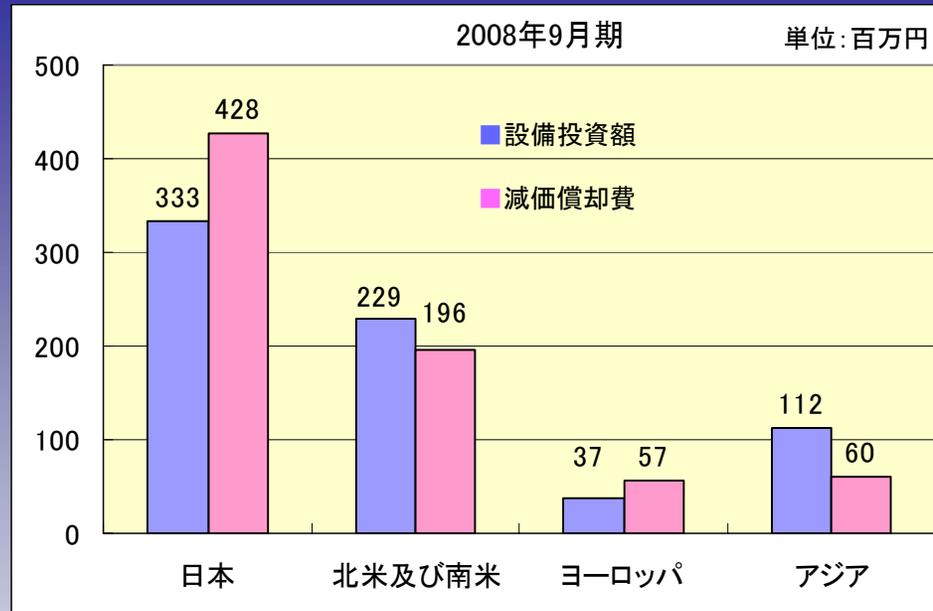


設備投資・減価償却費



所在地別設備投資額・減価償却費

連結



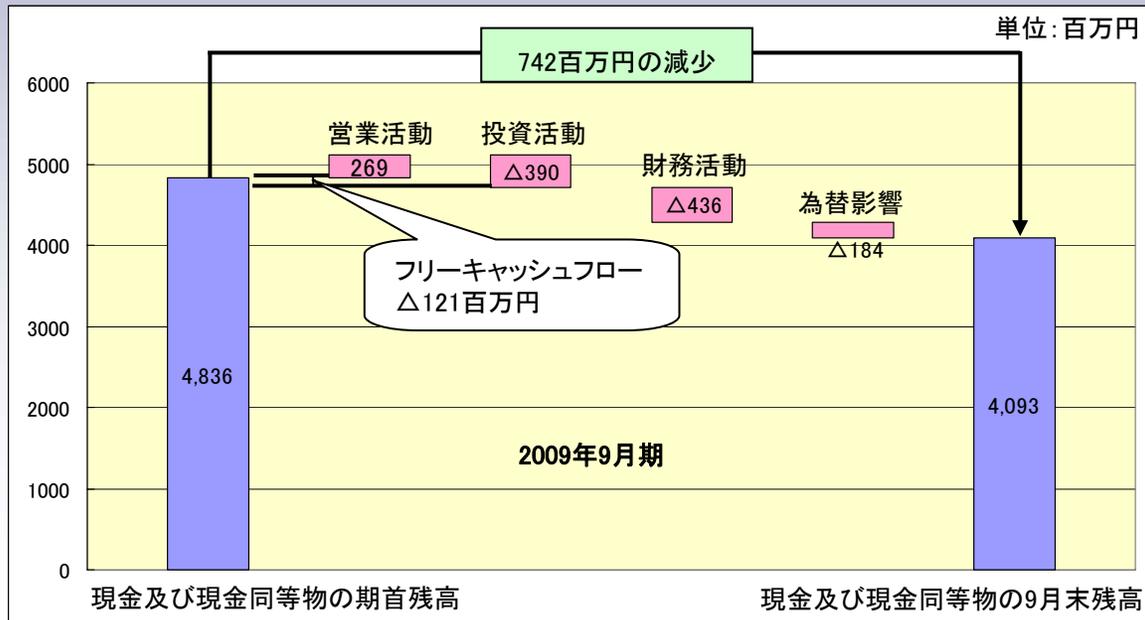
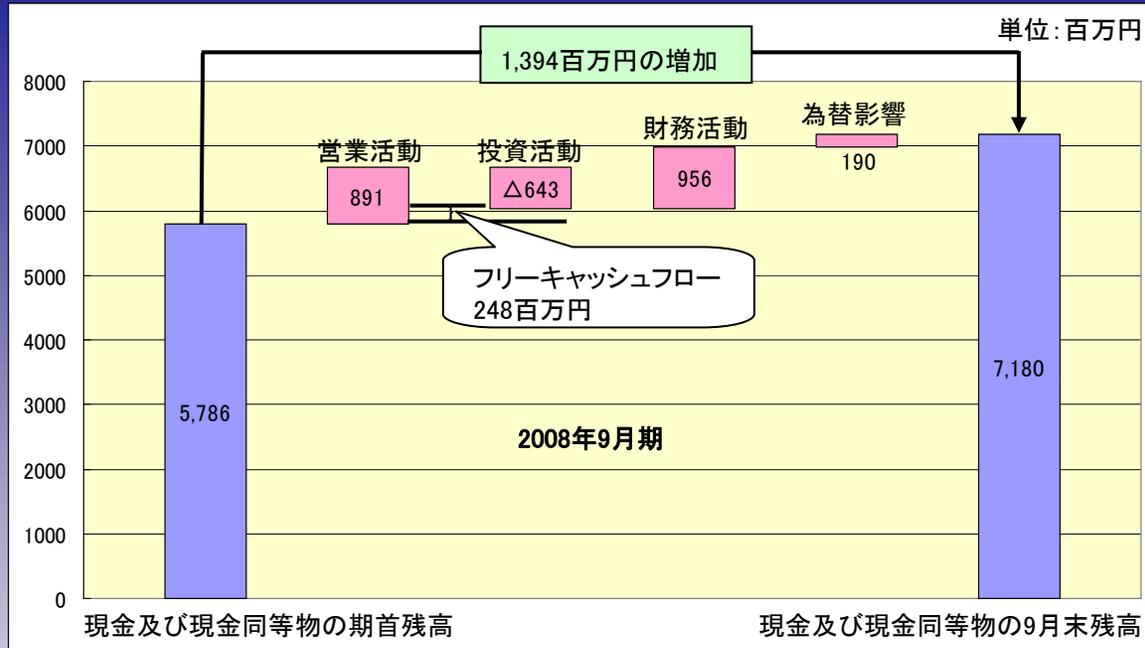
主な設備投資の内訳

単位:百万円

地域	名称	金額	主な内訳
日本	小倉クラッチ(株)	279	一般産業用・マイクロクラッチ用・輸送機器用クラッチの製造設備
	小倉テクノ(株)	—	—
	東京精工(株)	6	冷間鍛造品の製造設備
	東洋クラッチ(株)	4	輸送機器用及び一般産業用・マイクロクラッチの販売事務設備
北米及び南米	オグラ・コーポレーション	20	輸送機器用クラッチの製造設備及び販売事務設備
	オグラ・インダストリアル・コーポレーション	—	—
	オグラクラッチド・ブラジル・リミターダ	32	輸送機器用クラッチの製造設備及び販売事務設備
ヨーロッパ	オグラS.A.S.	0	輸送機器用クラッチの製造設備及び販売事務設備
アジア	オグラクラッチ・マレーシアSDN.BHD	3	輸送機器用クラッチの製造設備及び販売事務設備
	オグラクラッチ・タイランドCO.,LTD	241	輸送機器用クラッチの製造設備及び販売事務設備
	小倉離合機(東莞)有限公司	20	輸送機器用クラッチの製造設備及び販売事務設備
	小倉離合機(無錫)有限公司	1	一般産業用クラッチの製造設備及び販売事務設備

キャッシュ・フロー

連結



2010年3月期(第2四半期)
決算実績
【 単 体 】

単体決算の概要

単位:百万円

	2008年9月期	2009年9月期	増減額	増減率
売上高	18,808	10,177	△8,631	△45.89%
営業利益(△は損失)	240	△531	△771	—
経常利益(△は損失)	288	△661	△949	—
税引前利益(△は損失)	17	△788	△805	—
当期純利益(△は損失)	12	△752	△764	—

2010年3月期見通し 【 連 結 】

2010年3月期見通し概要

単位:百万円

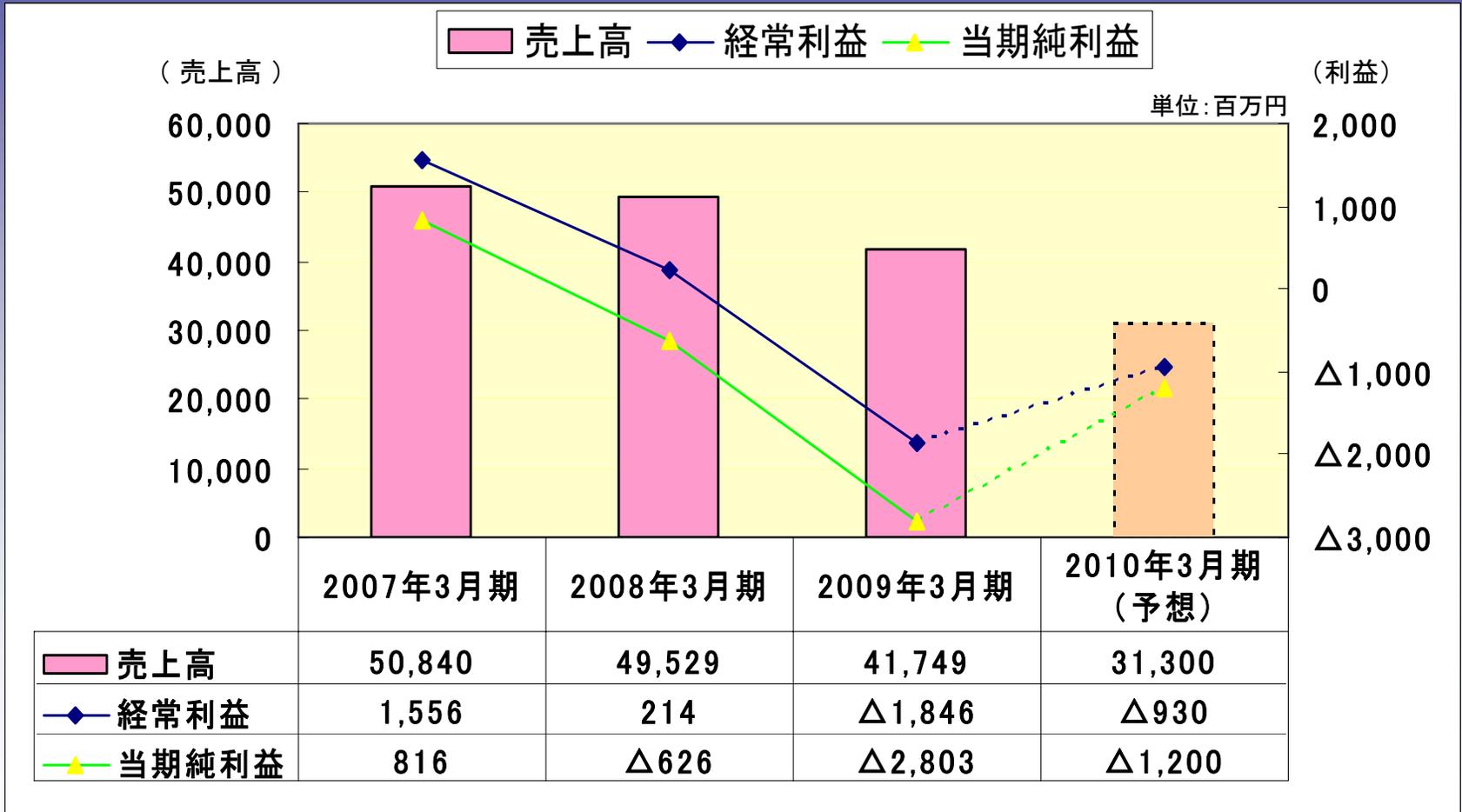
	2009年3月期	2010年3月期	増減額	増減率
売上高	41,749	31,300	△10,449	△25.03%
営業利益(△は損失)	△658	△1,100	△441	—
経常利益(△は損失)	△1,846	△930	916	—
税引前利益(△は損失)	△2,328	△1,200	1,128	—
当期純利益(△は損失)	△2,803	△1,200	1,603	—
1株当たり当期純利益(△は損失)	△186.81円	△80.00円	106.81円	—

単位:円

換算レート (期中平均レート)	2009年3月期	2010年3月期	増減額
USD	103.46	92.74	△ 10.72
EUR	152.44	128.61	△ 23.83

※なお、2009年3月期下期レートは、1ドル=90円、1ユーロ=130円に設定しております。

売上高・経常利益・当期純利益の推移と見通し



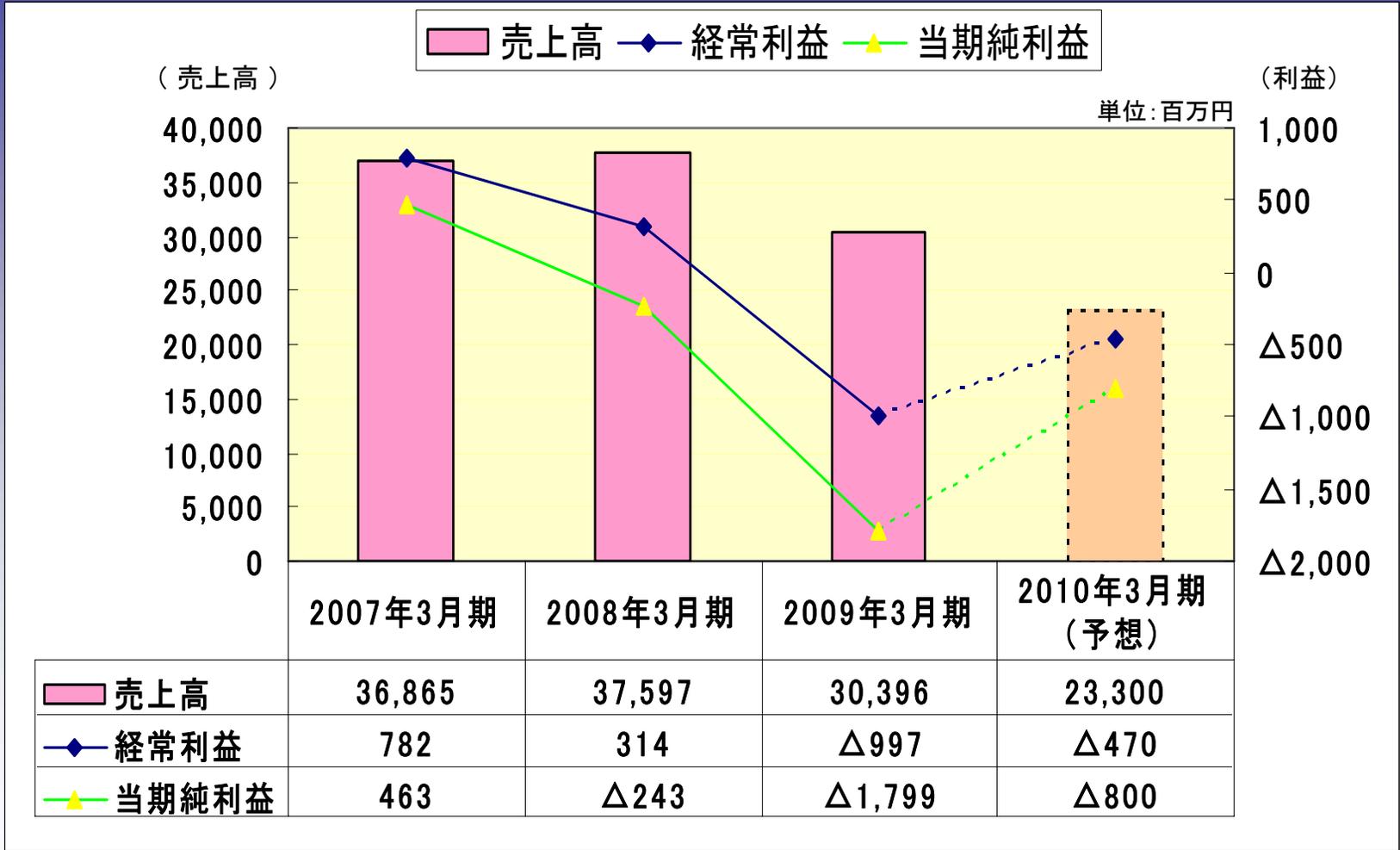
2010年3月期見通し 【 単 体 】

2010年3月期見通し概要

単位：百万円

	2009年3月期	2010年3月期 (予想)	増減額	増減率
売上高	30,396	23,300	△7,096	△23.35%
営業利益(△は損失)	△486	△515	△28	—
経常利益(△は損失)	△997	△470	527	—
税引前利益(△は損失)	△1,459	△830	629	—
当期純利益(△は損失)	△1,799	△800	999	—
1株当たり当期純利益(△は損失)	△119.94円	△53.34円	66.60円	—
1株当たり配当金	0円	0円	0円	—

売上高・経常利益・当期純利益の推移と見通し

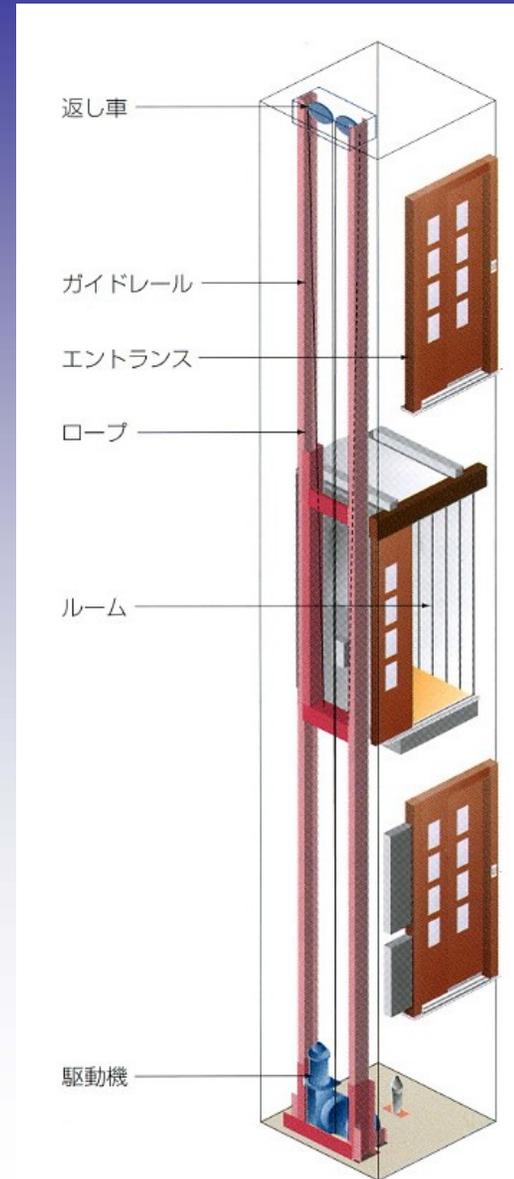


今後期待される製品群

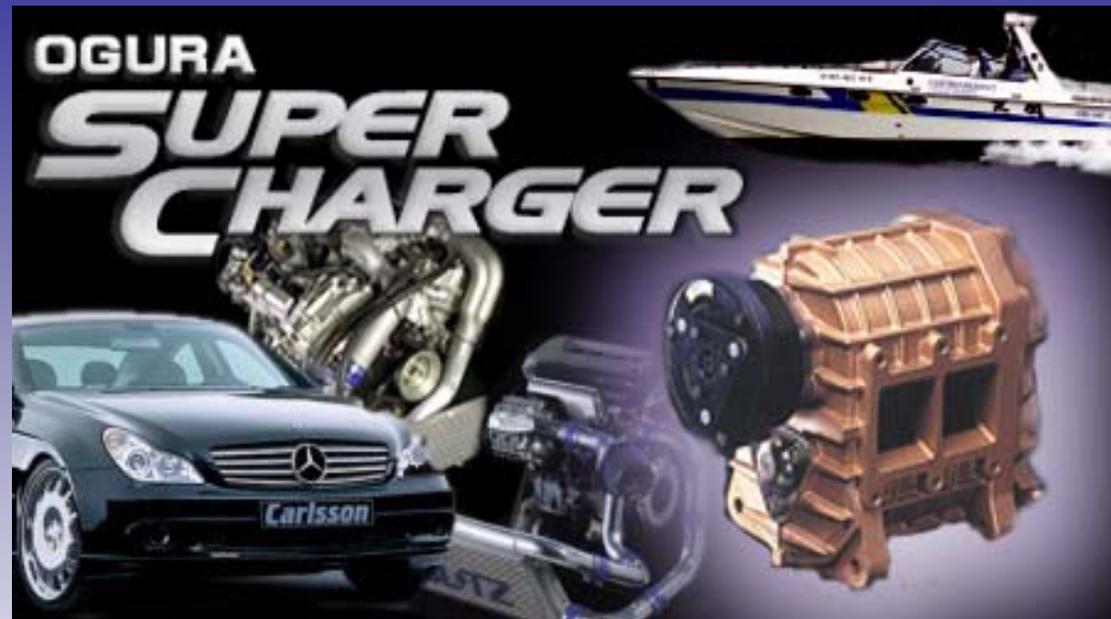
二重式エレベーター用安全ブレーキ



新規制法に適應したビル用エレベーターの動力機械のブレーキとして働き、エレベーターを保持・非常時制動させています。



SuperCharger



搭載されるエンジンの性能・パワーアップのために、空気をエンジンに送り込む過給器です。



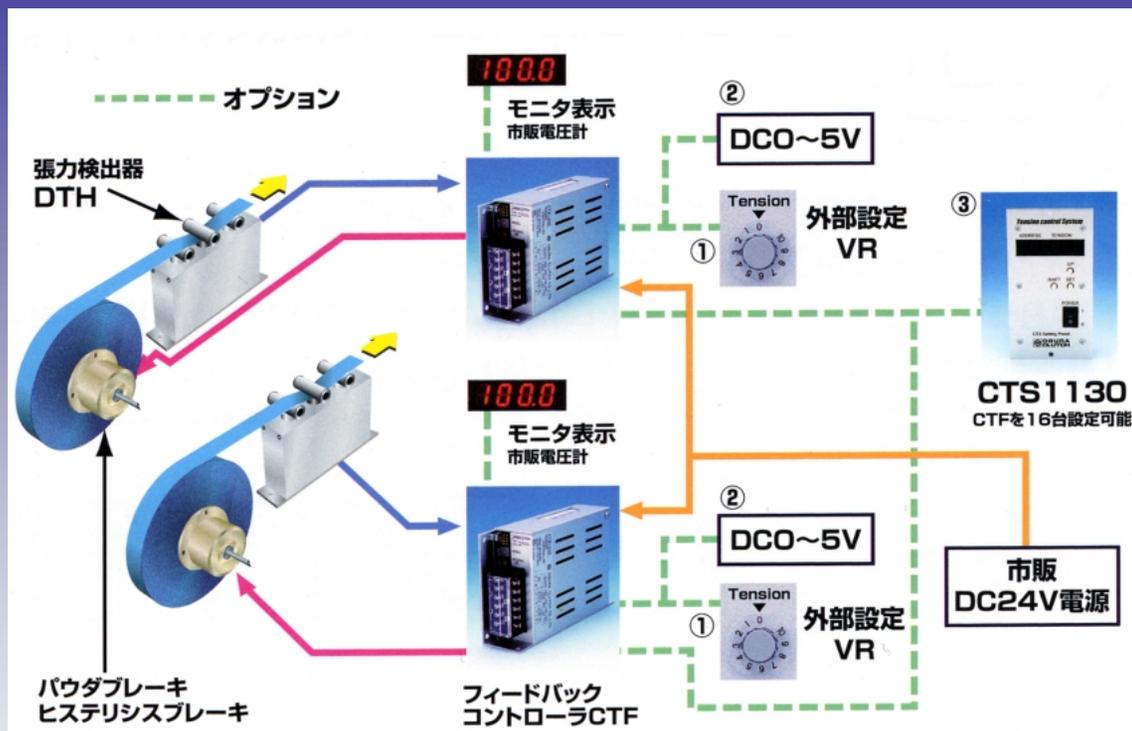
高圧クーラント装置



切削油を高圧で噴射することにより、切粉の除去と刃物の冷却により、切粉原因のトラブル防止、製品の仕上げ精度向上、工具の寿命の延長が期待できます。



張力制御機器



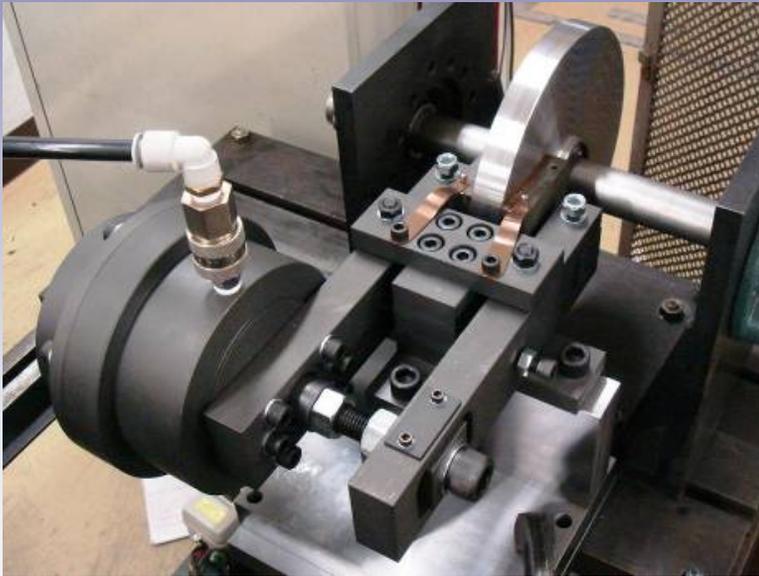
糸やテープを送る場合に、これらが弛んだり、切れたりしないよう一定の張力を掛けてコントロールする役目をします。使用例として炭素繊維製造装置や半導体製造装置などに使用されています。

キャリパブレーキのシリーズ化

空気圧式キャリパブレーキ

大型サーボプレス機のブレーキとして働き、

自動車ボディ生産ラインに採用されています。



ANB75CP



ANB150CP

ミストセパレータ



OMSR1500

クリーンな作業環境作りに最適

新設計のサイクロフィルターと
プリデミスタの採用で
液化率を大幅アップ